

第53期決算IR資料 2019年9月期(第2四半期)

(2018年10月1日～2019年3月31日)

- | | |
|------------|------|
| (1) 決算概要 | p. 1 |
| (2) 当社について | p. 5 |

2019年6月4日

決算概要

■ 損益計算書 ■

(単位:百万円)

	2018年9月期第2四半期連結累計期間			2019年9月期第2四半期連結累計期間		
	2017年10月～2018年3月			2018年10月～2019年3月		
	金額	百分率	前期比	金額	百分率	前期比
売上高	8,697	100.0%	105.4%	9,740	100.0%	112.0%
売上総利益	3,330	38.3%	99.0%	3,535	36.3%	106.2%
営業利益	919	10.6%	93.0%	961	9.9%	104.5%
経常利益	917	10.6%	92.5%	908	9.3%	99.0%
税金等調整前四半期純利益	917	10.6%	92.5%	908	9.3%	99.0%
法人税等	278	3.2%	85.8%	300	3.1%	107.9%
四半期純利益	639	7.4%	95.8%	608	6.2%	95.2%
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	0.4%	454.6%	20	0.2%	65.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	608	7.0%	92.0%	588	6.0%	96.7%

(増減内訳)

(単位:百万円)

- 売上高** 当社グループが関連する建設業界においては、都心部におけるオリンピック・パラリンピック関連工事が最盛期となり、都内各地の再開発工事や外環自動車道に加え、鉄道関連をはじめとするインフラ整備工事も活発におこなわれております。地方においても全体的な工事量は減少しているものの、災害復旧・復興需要や近畿圏における新名神高速道路の新工区着工、ホテルの新築需要などにより、一定の工事量は確保されました。その結果、売上高は、前年同期比112%の9,740となりました。内訳としましては、賃貸収入が前年同期比112%の7,336、その他の売上高が前年同期比112%の2,404となりました。
- 経常利益** 売上総利益は、貸与資産の強化を進めたため、前年同期比106%の3,535となり、販管費は、社用設備取得・整備拠点新設など設備投資を進め、前年同期比107%と伸びたため、経常利益は、前年同期比99%の908となりました。
- 四半期純利益** 法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比97%の588となりました。

■ 貸借対照表 ■

(単位:百万円)

	2018年9月期 連結会計年度		2019年9月期 第2四半期連結会計期間		比較 増減 金額		2018年9月期 連結会計年度		2019年9月期 第2四半期連結会計期間		比較 増減 金額
	2018年9月末現在		2019年3月末現在				2018年9月末現在		2019年3月末現在		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)						(負債の部)					
I.流動資産	9,544	49.5%	9,632	43.6%	87	I.流動負債	6,954	36.1%	7,339	33.2%	385
II.固定資産	9,731	50.5%	12,473	56.4%	2,742	II.固定負債	2,602	13.5%	4,987	22.6%	2,385
1.有形固定資産	8,993	46.7%	11,587	52.4%	2,594	負債合計	9,556	49.6%	12,327	55.8%	2,770
2.無形固定資産	73	0.4%	108	0.5%	35	(純資産の部)					
3.投資その他の資産	664	3.4%	777	3.5%	112	I.株主資本	9,616	49.9%	9,662	43.7%	46
						1.資本金	1,167	6.1%	1,167	5.3%	-
						2.資本剰余金	1,245	6.5%	1,245	5.6%	-
						3.利益剰余金	7,518	39.0%	7,806	35.3%	287
						4.自己株式	△316	△1.6%	△557	△2.5%	△241
						II.その他の包括利益累計額	6	0.0%	6	0.0%	△0
						III.新株予約権	8	0.0%	10	0.0%	2
						IV.非支配株主持分	87	0.5%	98	0.4%	10
						純資産合計	9,718	50.4%	9,777	44.2%	59
資産合計	19,275	100.0%	22,105	100.0%	2,829	負債・純資産合計	19,275	100.0%	22,105	100.0%	2,829
						有利子負債	2,796	14.5%	4,858	22.0%	2,062

(増減内訳)

資産	売上債権の増加	204	売上高増加によるものであります。
	有形固定資産の増加	2,594	貸与資産及び社用設備取得・整備拠点新設によるものであります。
負債	借入金・社債の増加	2,062	既存の借入返済・社債償還(537)に対し、借入金・社債(2,600)の調達を行いました。
	リース債務の増加	1,002	貸与資産・社用設備・整備拠点のリース調達に伴う増加であります。
資本	自己株式の増加	△241	自己株式の取得による増加であります。

(単位:百万円)

■ キャッシュフロー計算書 ■

(単位:百万円)

	2018年9月期 第2四半期連結累計期間	2019年9月期 第2四半期連結累計期間
	2017年10月～2018年3月	2018年10月～2019年3月
	金額	金額
営業活動による キャッシュ・フロー	557	694
投資活動による キャッシュ・フロー	△256	△1,959
財務活動による キャッシュ・フロー	44	1,439
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,648	2,629

(当期の状況)

営業活動 C F

貸与資産購入、売上債権増、法人税等納付がありましたが、四半期純利益、減価償却費、仕入債務増により資金増となりました。

投資活動 C F

土地・建物等の有形固定資産の取得による支出により資金減となりました。

財務活動 C F

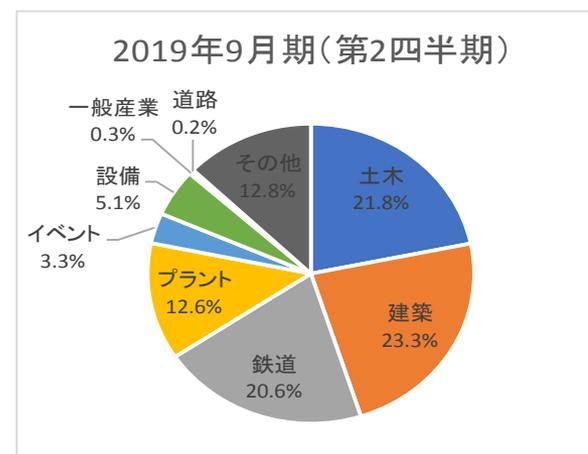
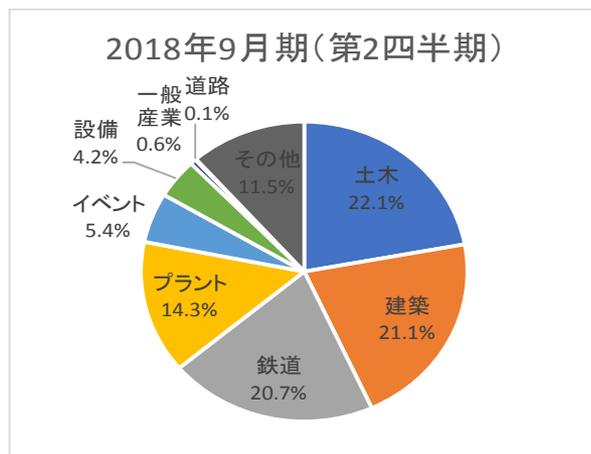
社債償還、借入返済、配当金支払、自己株式取得等の支出があったものの、社債・借入金による資金調達を行い、資金増となりました。

当社について

■ 売上種別構成比 ■

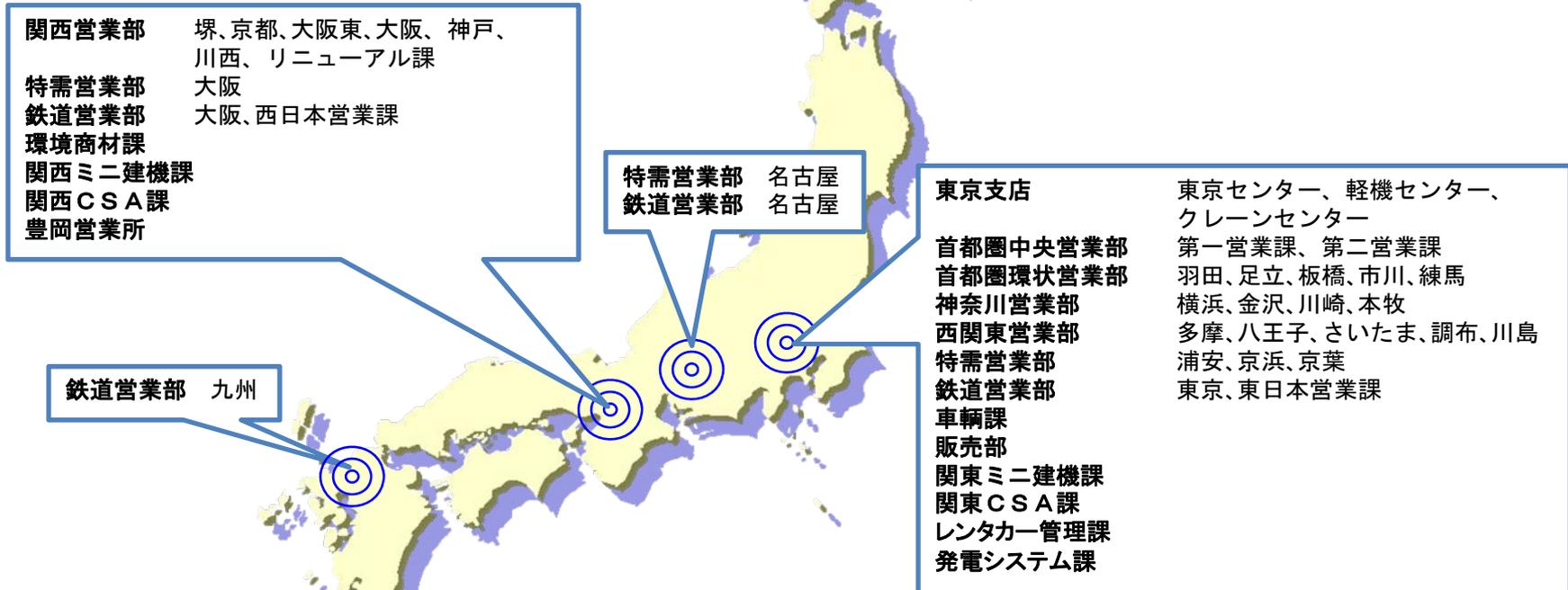
種 別	2018年9月期（第2四半期）	
	売上高（百万円）	売上構成比
建 築	1,835	21.1%
土 木	1,921	22.1%
鉄 道	1,798	20.7%
プ ラ ント	1,243	14.3%
設 備	369	4.2%
イ ベ ント	467	5.4%
一 般 産 業	51	0.6%
道 路	9	0.1%
そ の 他	1,001	11.5%
合 計	8,697	100.0%

種 別	2019年9月期（第2四半期）	
	売上高（百万円）	売上構成比
建 築	2,265	23.3%
土 木	2,120	21.8%
鉄 道	2,007	20.6%
プ ラ ント	1,230	12.6%
設 備	497	5.1%
イ ベ ント	318	3.3%
一 般 産 業	32	0.3%
道 路	19	0.2%
そ の 他	1,249	12.8%
合 計	9,740	100.0%



■ 事業所一覧 ■

関東・中部・関西の三大都市圏と大型プロジェクト
工事に拘り、お客様のニーズにお応えするべく
営業体制を整えております。



■ 当社基本データ ■



商号：	サコス株式会社（SACOS CORPORATION）
本社所在地：	〒141-0022 東京都品川区東五反田4-5-3
設立：	1967年（昭和42年） 9月8日
資本金：	11億6755万1500円（2019年4月30日現在）
発行済株式総数：	4386万6681株（2019年4月30日現在）
主な事業内容：	1. 機械・機器のレンタル 2. 機械・機器等の販売
役員：取締役会長	西尾 公志（ニシオ マサシ）
代表取締役社長	瀬尾 伸一（セオ シンイチ）
常務取締役	石川 忠（イシカワ タダシ）
取締役	夏目 正治（ナツメ マサハル）
取締役	外村 圭弘（トノムラ ヨシヒロ）
社外取締役（独立役員）	一樂 毅（イチラク タケシ）
常勤監査役	岡村 克昭（オカムラ カツアキ）
社外監査役（独立役員）	古田 茂（フルタ シゲル）
社外監査役（独立役員）	荒牧 知子（アラマキ トモコ）

サコス株式会社

<http://www.sacos.co.jp>